

## 2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	生産管理小委員会	主 査 名：井上 啓 就任年月：2006 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築経済委員会	委員長名：眞嶋 二郎
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2007 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築生産活動における生産管理をめぐる諸問題を対象とした調査研究</li> <li>・ 時代に即応した生産管理の在り方とその方法を明らかにする</li> <li>・ 特にゼネコンにおける現場の管理技術や管理技術者を対象とし、現場の管理・運営に必要な技術、また、技術者に求められる技術や能力を整理し体系化する</li> </ul>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有 井上啓 (FBS) 浦江真人 (東洋大学) 安藤正雄 (千葉大学) 出浦正 (鹿島建設) 岩下智 (鴻池組) 樋掛勇人 (大林組) 嘉納成男 (早稲田大学) 須長尚久 (清水建設) 多葉井宏 (竹中工務店) 古阪秀三 (京都大学) 松本啓二 (三井住友建設) 川端一知 (佐藤工業) 蔡成浩 (早稲田大学) 松本 剛志 (三井住友建設)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2006 年度予算	50,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.ajj.or.jp/keizai/s2/">http://news-sv.ajj.or.jp/keizai/s2/</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 第 4 回建築生産ワークショップ「建築現場技術者の流動化と教育問題」 (11/8<水>、建築学会会議室、建築生産小委員会と共同担当) 参加者数 19 名 資料：「建築現場技術者の流動化と教育問題(学会大会研究協議会資料)」
大会研究集会	1. 建築経済部門研究協議会：「建設現場技術者の流動化と教育問題」(9/8<金>、 神奈川大学、建築生産小委員会と共同担当) 参加者数 74 名 資料：「建築現場技術者の流動化と教育問題」
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. ゼネコンにおける現場の管理技術や管理技術者に関する問題を対象とし、一 昨年度、昨年度に引き続き「技術者の教育育成」についての現状調査を行い 問題提起と今後の方向を示した
委員会活動の問題点 ・課題	1. 中小も含めより多くのゼネコン各社に参加してもらい活動を広げること 2. テーマを更に進めゼネコンの現場技術者のあるべき姿を探ること 3. 学会内の他の委員会や業界団体等との連携
その他の活動状況・ 研究成果	・ 本小委員会は、2007.4 ~ 2009.3 の 2 年間継続する予定で、「設置申請書」を提出 している。